令和６年度　第２回　越前警察署協議会　開催結果

１　日時

令和６年７月２２日（月）午後３時３０分から午後５時まで

２　場所

越前警察署２階講堂

３　出席者

(1)　越前警察署協議会委員　６名

(2)　越前警察署　署長以下１０名

４　内容

(1)　委嘱状交付

(2)　会長挨拶

(3)　警察署長挨拶

(4)　議事

ア　協議会からの提言

イ　管内の治安情勢等

ウ　質疑・応答等

【委員】

夏休み期間に入り、子どもの交通事故が増えることが懸念される。子どもが自転車で道路をななめ横断している姿をよく目にするので、子どもに対する交通事故防止対策もしっかり行って欲しい。

【署長】

当署では、管内の小学生・中学生・高校生等を対象とした交通安全教室に力を入れている。今後も継続して交通安全教室を実施し、子どもに対する指導を行っていく。

【委員】

先日、越前市内で発生した交通死亡事故の現場を、偶然、発生直後に通行したが、非常に恐怖心を抱いた。

被害者は横断歩道を渡っていたと聞いたが、歩行者側も横断歩道を渡っているから安全だと考えるのではなく、止まらない車があることを念頭に置き、左右の安全確認を怠ってはならないと思う。警察で歩行者側にもそのような啓発を行って欲しい。

【署長】

引き続き、歩行者に対する広報啓発を行っていく。

【委員】

県警察防犯アプリ「ふくいポリス」を利用している。交通渋滞が発生している時に、アプリで情報を発信して欲しいが、発信されてこない。もっと交通関係情報について発信してほしい。

【署長】
　提供する情報は警察本部が決定しているので、管内住民からの要望として本部に報告する。

【委員】
　会社の従業員全員で、県警察防犯アプリ「ふくいポリス」を利用しているが、従業員は「県内でこんなに事件が発生しているのか。」と驚いている。詐欺被害に関する情報が多数発信されており、従業員が、自分も気をつけようという意識を持ち、アプリの効果があったと感じている。
【署長】
　現状、県下では詐欺被害に遭われる方が非常に多く、県警では、県民を詐欺被害から守るため、詐欺被害に関する情報を多数発信している。
　自分には必要がない情報だとは思わず、身近なところで犯罪が多数発生していることに危機感を持っていただきたい。

【委員】
　町内で横断歩道を設置して欲しい場所があるが、設置基準はあるのか。
【署長】
　厳密な設置基準はないが、設置したい場所に横断の需要があり、歩行者が安全に渡ることができる場所であることが重要となる。現地調査を行い、個別判断を行うことになる。
　ご要望としてあげていただいた場所は、今後、現地調査を行い、設置の有無を検討する。

５　開催状況

質疑・応答の様子